

## 平成31年度 FDC 事業報告

会議名		日程	会議内容
評議員会		令和元年6月11日(火)	・平成30年度事業報告、計算書類及び財産目録の承認、評議員の選任、理事及び監事の選任
理事会		令和元年5月20日(月) 令和2年2月5日(水)	・平成30年度事業報告及び附属明細書の承認、計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認、定時評議員会の招集 ・令和2年度事業計画及び収支予算、平成31年度事業進捗状況報告
委員会	①事業評価・事業企画委員会	令和元年11月11日(月)	・平成30年度事業評価、平成31年度事業中間報告、令和2年度事業計画 ・平成31年度事業中間報告、令和2年度事業計画
	②事業運営委員会	令和元年12月20日(金)	

### ★公益事業

#### 【PRODUCT(ものづくり・商品開発)】

No.	事業名	事業内容	進捗状況及び実績
1	ジャパン・ヤーン・フェア&総合展「THE 尾州」	・全国最大規模の糸の展示会を開催し、川上企業と川中企業との貴重な出会いの場を創出、糸からの差別化商品の新開発を推進した。 ・環境に配慮した「エコ」「サステナブル」「安心・安全」のものづくりをテーマに、メイド・イン・ジャパンの優位性の確立と持続可能な社会への貢献産業をアピールする。 ・また、総合展「THE 尾州」を併催し、一般や学生に対し尾州産地の魅力を発信した。さらに、ファッション系の学校を集めた9校合同ファッションショーを開催した。	・会期:令和2年2月19日(水)～21日(金) ・会場:一宮市総合体育館 DIADORAアリーナ ほか ・出展:56社2団体 ※新規 ・常設展示:ジャパン・テキスタイル・コンテスト及び翔工房の作品展示、翔工房10周年記念展示、布の市、ファッション系学校紹介ブース展示、現場女子写真展、尾州マーク・ものづくりリレー・尾州インパナ塾等展示 ・イベント:オープニングセレモニー、ジャパン・テキスタイル・コンテスト表彰式、尾州ジャズ・オーケストラ、ザ・ウールマーク・カンパニー特別セミナー、翔工房ファッションショー、8校による合同ランウェイ及び企業ブース
2	福祉衣料に関わる開発支援	・尾張繊維技術センター、一宮特別支援学校、地元企業と連携し、子供たちの夢を叶える服づくり(福祉向け商品開発)を支援した。	・開発製品:レディースフォーマルウェア(ブラウス&パンツ) ・お披露目式:令和2年2月3日(月)
3	ファッション・テクノ工房	コンピュータによる柄シミュレーションソフトを活用した見本製作を支援した。	・見本製作枚数 363枚(延べ利用社数 110社)(3月末現在)

#### 【PERSON(人材育成)】

No.	事業名	事業内容	進捗状況及び実績		
1	「尾州インパナ塾」&「ものづくりリレー事業」	・大学、尾張繊維技術センター、FDC 匠ネットワーク等と連携を図り、繊維技術の習得・産地への定着、技術継承を目指す将来を担う人材の育成を図った。	・開催期間: 令和元年5月～2年2月 (修了式及び成果発表会) 令和2年2月6日(木)	・受講修了者:18名(正規受講者14名、部分受講者4名) ・リレー参加者:5名(大学3名、専門学校2名)	
2	翔工房	・ファッション産業の次世代を担う学生に対し、その魅力と興味を繋げるため、学生のアイデア等を基に FDC 匠ネットワークの技術指導を受け、学生自身が糸から生地、最終のアパレル製品まで製作することで、ものづくりを通じて人材育成を図った。	・開催期間: 令和元年6月～2年2月	・受講者:19校26名(大学7校9名、短期大学2校2名、専門学校10校15名) ・講師:匠ネットワーク(16名)	
3	各種セミナー (1)ファッショントレンドセミナー (年2回)	・モノづくりにおける企画開発に活用するため、トレンド発信企業であるネリーロディ社(フランス)のファッショントレンド情報を提供した。	・開催日: 令和元年6月11日(火) 令和元年11月14日(木)	・受講者: 36名 29名	・テーマ: 「2020/21 秋冬ファッショントレンドセミナー」 「2021 春夏ファッショントレンドセミナー」
	(2) マーケットセミナー (年4回)	・消費者目線を意識したものに役立ててもらったため、アパレルの小売市場のトレンド情報を提供した。	・開催日: 平成31年4月10日(水) 令和元年7月18日(木) 令和元年11月7日(木) 令和2年2月7日(金)	・受講者: 35名 42名 38名 33名	・講師:ネリーロディ・ジャポン社 鎌倉 美江氏 ・会場:FDC ・講師:(株)プレール 代表取締役社長 栗山 志明 氏 ・会場:FDC

(3)繊維技術セミナー (年2回)	・繊維産業の技術者を対象に、これからの繊維産業に必要な新たな技術や仕組等を紹介した。	・開催日: ①②令和元年7月5日(金)  ③令和2年1月27日(月)	・受講者: ①②60名  ③51名	・テーマ: ①「3次元仮想オーダーメイドの実現の試み」 ②「繊維機械・電線機械用糸道と機器装置類について」 ③「超短パルスレーザーによる表面への機能的テクスチャの付与技術」	・講師:①三重大学教育学部教授 増田 智恵 氏 ②湯浅糸道工業(株)開発課課長 神野 亮 氏 ③信州大学繊維学部 教授 山口 昌樹 氏 ・会場:尾張繊維技術センター
(4)新規採用者向けセミナー (年1回)	・繊維産業の新規採用者を対象に、繊維の基礎的な知識を学ぶカリキュラムを提供した。	・開催日: 令和元年6月13日(木)	・受講者: 46名	・テーマ:「繊維原料・紡・撚糸、染色などの基礎知識」及び施設見学	・講師:尾張繊維技術センター職員 ・会場:FDC、尾張繊維技術センター
(5)テキスタイルトレンドセミナー (岐阜毛工共催、年2回)	・ファッション業界を取り巻く様々な関連情報に触れながら、カラーの情報やシーズンの売れ筋情報を提供した。	・開催日: 平成31年4月16日(火) 令和元年10月28日(月)	・受講者: 75名 78名	・テーマ: 「2020 春夏カラー&素材傾向」 「2020-21 秋冬カラー&素材傾向」	・講師:OFFICE KURUMA テキスタイルコーディネーター 車 純子 氏 ・会場:岐阜毛織会館
(6)学生産地研修会 (年1回)	・学生を対象に、紡績、製織、染色整理等の工場見学を行うなど、尾州産地やファッションビジネスについて学んだ。	・開催日: 令和元年8月7日(水)・ 8日(木)	・参加者: 11校18名	・内容:繊維関連講座及び工場見学(紡績、製織、染色整理) ・参加内訳(大学院1校1名、大学4校6名、短期大学1校2名、専門学校5校9名)	
(7)インターンシップ	・ファッション産業を担う学生を対象に、繊維産業の魅力を伝えることにより、地場産業への人材確保を図った。	・開催日: 令和元年8月1日、2日、9日 令和2年2月17日～21日		・参加者: 椋山女学園大学 3年生6名 名古屋学芸大学 3年生6名	

【PROMOTION(ビジネスチャンスの創出)】

No.	事業名	事業内容	進捗状況及び実績			
1	東京展(Bishu Material Exhibition)の開催 (1)Bishu Material Exhibition (2020 春夏)<BME>	・トレンド情報発信事業(仏:ネリーロディ社)やJFW((社)日本ファッションウィーク推進機構)のトレンドコーディネーターと提携し、新商品開発(素材開発)を行い、東京・青山で尾州産地展を開催した。	・開催日: 平成31年4月16日(火)～18日(木)	・出展者:16社(素材1,290点、ネリーロディ社のトレンド情報による素材194点) ・来場者:1,112名(サンプルリクエスト数10,492点)	・会場:TEPIA3階エキシビジョンホール(東京都港区北青山)	
	(2)Bishu Material Exhibition (2020/21 秋冬)<BME> & BISHU YARN FAIR<BY>		・開催日: 令和元年10月9日(水)～11日(金)	・出展者:16社、糸業者9社(素材約1,400点、ネリーロディ社のトレンド情報による素材144点、サステイナブル素材63点) ・来場者:1,554名(サンプルリクエスト数 BME:11,041点、BY:626点)		
2	海外販路開拓支援事業 (1)Milano Unica 2020 秋冬(イタリア)	・欧州におけるビジネス展開を推進するため、尾州産地のアピールとともに販路開拓を目指した。	・開催日:令和元年7月9日(火)～11日(木)	・出展者:3社1団体(計5社) ・来場者:73社(サンプルリクエスト数604点)	・会場:フィエラ・ミラノ・ロー(イタリア・ミラノ市)	
	(2)2019 中国向けテキスタイル輸出商談会 in 一宮	・尾州産地のテキスタイルに関心を持つ中国バイヤーを当地に招き、産地企業との商談会を開催し、中国における販路拡大を目指した。	・開催日:令和元年8月27日(火)・28日(水)	・参加企業:23社 ・招聘企業:5社、別に自費参加3社(サンプルリクエスト数2,270点) ・主催:尾州産地バイヤー招聘実行委員会(FDCは構成団体)	・会場:FDC 展示ホール	
3	尾州トータルイメージアップ活動 (1)産地アピール事業 ・登録商標「尾州マーク」(使用規程運用(H28.4.1～))	 ・尾州の認知度と存在価値を高め、販路拡大を図った。	・承認件数:753件(3月末現在累計)		・頒布枚数:下げ札672,141枚、織ネーム279,984枚(3月末現在累計)	
			承認件数	下げ札	織ネーム	
	平成28年度		77件	23,015枚	15,950枚	
平成29年度	186件	100,558枚	36,312枚			
平成30年度	258件	236,389枚	89,023枚			
平成31年度	232件	312,179枚	138,699枚			
	・尾州プロモーションWebサイト	更新				
	・メールマガジン	・T&Fを展示会来場者へも2回/月配信	・配信先:5,132名(3月末現在)			

・手織り教室	・地域の方々に繊維に親しんでいただく取組	・開催日:令和元年11月6日(水)~27日(水)計4日 ・開催日:令和元年10月20日(日)・12月1日(日)計2回	・参加者:17名 23名(10月)、 25名(12月)	・会場:稲沢市産業会館 ・会場:FDC 展示ホール (「愛知デザインেশョンキャンペーン」連携企画事業)
・ファミリー・クラフト教室	①手織体験(ミサンガ作り) ②尾張繊維技術センターの織機等見学	・開催日:令和元年8月1日(木)	参加者:18組41名(小学3~6年生とその保護者)	・会場:FDC、尾張繊維技術センター (「愛知の発明の日」関連事業)
・ミサンガ出前教室	・ミサンガを作りながら織物の構造を学ぶ取組	・開催日:令和元年7月22日(月)、7月24日(水)	参加者:51名、17名	・会場:イオン木曾川店、緑丘高等学校
・尾州マーク付き製品等の販売	・マフラーやストール、ネクタイなどを出張販売 ・枕カバー、ネクタイなどの展示即売	・開催日:令和元年12月2日(月)・3日(火)		・会場:一宮市立市民病院 ・会場:FDC
・地場産品の常設展示	・出捐団体の地場産品の展示			・会場:FDC1F 展示コーナー
(2) 製品化推進事業 ・デザイナー ビジネスマッチング	・(一社)アパレル・ファッション産業協会を通じて募集したデザイナーに対し、3年間産地訪問費用等を助成し、ビジネスマッチングの強化を図った。	・参加者:9名 (平成31年度3名募集) (平成29年度及び30年度から参加した各3名は継続)		
・百貨店とのコラボ事業	・尾州産地の毛織物テキスタイルのPR	・開催日:令和元年10月16日(水)~21日(月)	・会場:新宿高島屋(東京) (「一宮市尾州ブランド発信事業」にFDCとして協力)	
(3) 産地活性化支援事業 ・匠ネットワーク支援	・高度なモノづくりの匠の技を、次代を担う人材に継承し、産地の活性化に寄与	・期間:平成31年4月1日~令和2年3月31日	・匠ネットワーク:16名	
・尾州産地を考える会(ツイードラン尾州・羽島)への支援	・ツイードを身につけて自転車でツーリングしながら地域の文化に触れ交流を図る取組	・開催日:令和元年11月30日(土) ・会場:不二羽島文化センター周辺(岐阜羽島市)	・参加者:160名	
・びしゅう産地の文化祭実行委員会(びしゅう産地の文化祭)への支援	・繊維工場の敷地内を活用して、繊維産地を肌で感じ、産地の魅力を知ってもらう取組	・開催日:令和元年11月23日(土) ・会場:木玉毛織(株)	・来場者:2,000~2,500名	
(4) サポイン事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	・平成29年度から3か年(~31年度)、国の事業採択を受けて実施した新たな需要創出を目指す研究開発事業	・研究テーマ:セルロース系繊維を用いた飼料用ラップネットの利用技術の開発	・研究実施機関:松山毛織(株)、KB ツヅキ(株)、(株)大和川染工所、豊橋技術科学大学、広島県立総合技術研究所畜産技術センター ・管理機関:FDC	

### ★収益事業

#### ◎ 貸館事業

- (1) 営業日:年末年始(12月28日~1月4日)の休館日及び臨時休館日を除く毎日
- (2) 運営経費:光熱水費、賃借料、保守管理費、修繕費等

### ★その他事業

事業名	事業内容	進捗状況及び実績
ジャパン・テキスタイル・コンテスト(JTC)2019	・テキスタイル産業における技術力、デザイン力、マーケティング力などの強化と、それを担う若い人材の発掘と育成を図り、ファッション産業の活性化を目指した。	・作品応募期間:令和元年9月2日(月)~30日(月) ・応募点数:248点(一般の部155点、学生の部93点) ・審査日:令和元年10月30日(水)・31日(木) ・表彰式:令和2年2月19日(水) ・作品展:令和元年11月19日(火)・20日(水)(東京国際フォーラム)、 令和2年2月19日(水)~21日(金)(一宮市総合体育館) ・主催:ジャパン・テキスタイル・コンテスト開催委員会